

提出先 FAX:03-5275-1192
第21回日本新生児看護学会学術集会事務局
(株)MAコンベンションコンサルティング内
TEL:03-5275-1191/E-Mail:info@macc.jp

日本新生児看護学会 投稿前の研究倫理チェックシート 作成要領

学会講演集の抄録ならびに日本新生児看護学会誌への投稿の際には、このチェックシートをもとに自己チェックし、署名のうえ提出してください。

1. 研究全体について

- 1) 倫理審査委員会等の承認を経た場合は、本文中に記載しているか。
 はい いいえ 該当なし

研究実施の承認をした委員会名と、承認期日を加筆してください。

承認を経していない場合は、対象者にどのような倫理的配慮を行ったかについて加筆してください。

「該当なし」にあたるのは文献検討など人や動物を対象としない研究です。

- 2) 不適切あるいは差別的な用語や表現がないか。
 はい いいえ

研究者間で用語や表現を確認し、修正箇所があれば修正し、提出してください。

2. 研究活動に係る不正行為について

- 1) 盗用はしていないか。
盗用とは、他の研究者のアイデア、分析・解析方法、データ、研究結果、論文又は用語を、当該研究者の了解もしくは適切な表示なく流用することをいう。
 していない している

文献の引用部分が、盗用のようにないか、確認したうえで提出してください。

- 2) この論文は未公刊であり、他の学会誌に同時に投稿していないか。
 していない している

「している」場合は投稿論文として受理できません。

3. 研究対象者の権利の擁護について

- 1) 人及び動物が対象である研究は、倫理的配慮し、その旨を本文中に記載しているか。
 はい いいえ 該当なし

必ず倫理的配慮を記載してください。

「該当なし」とは文献検討のような人および動物が対象でない研究です。

- 2) 論文中で個人情報の匿名性が確保されているか。
 はい いいえ 該当なし

論文で個人が特定されず、匿名性を確保しているか、確認のうえで投稿してください。

4. 質問紙やテストを使用した場合について

- 1) 利用にあたっては、著作権所有者を確認し論文にそれを明記したか。または許可を得るなどの必要な対応をとったか。

はい いいえ 該当なし

既存の質問紙やテストを利用した場合は、著作権所有者を確認し論文にそれを明記するか、または許可を得てください。「該当なし」にあたるのは、研究者自ら作成した場合のみです。

5. 事例の個人情報保護と倫理的配慮に基づいた記載について

- 1) 患者および家族の患者番号ID、氏名、イニシャル、愛称は記載しない。
- 2) 患者及び家族の人種、国籍、出生場所、出身地、現住所、職業歴、既往歴、家族歴、宗教歴、生活習慣・嗜好、家族構成員は、報告内容との関連性がある場合のみ記載する。記載範囲は最小限にとどめる。
- 3) 出生時期、入院期間等に関わる日付は、報告上必要な場合のみ記載し、記載範囲は個人が特定されないよう年月までとする。
- 4) 顔を含む全身を提示する際にはイラスト化する。顔の一部の疾患の場合は顔全体が分からないように部位のみの拡大写真とする。
- 5) 1から4の配慮をしても個人が特定される可能性があるため、公表に際しては患者または保護者または代理人から同意を得ることとする。

はい いいえ 該当なし

事例報告や事例研究をはじめ、事例を提示する際には、個人情報の保護と倫理的配慮のもと、

1)～5)に従って記載してください。

事例が提示されない研究は該当なしとなります。

日付： 2011 年 ● 月 ● 日 演題登録番号 000●●●

論文(抄録)題目 ●●●●の●●●●に関する研究

研究代表者署名 ●● ●●

研究代表者所属 ●●●●病院

チェックした日付と研究題目、研究代表者署名と研究者所属施設名を記載し、提出してください。

また、演題登録番号は演題登録した際の番号を記入してください。

提出先は以下の通りです。

学会講演集の抄録の場合は、その時の学会事務局宛にFax してください。

学会誌への論文投稿の場合は、編集委員会(学会誌の投稿規程に記載)。